

「最初のエルサレム教会」

2016年02月20日

使徒言行録2章37節～42節。人々はこれを聞いて大いに心を打たれ、ペトロとほかの使徒たちに、「兄弟たち、わたしたちはどうしたらよいのですか」と言った。すると、ペトロは彼らに言った。「悔い改めなさい。めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受け、罪を赦していただきなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けます。この約束は、あなたがたにも、あなたがたの子供にも、遠くにいるすべての人にも、つまり、わたしたちの神である主が招いてくださる者ならだれにでも、与えられているものなのです。」ペトロは、このほかにもいろいろ話をして、力強く証しをし、「邪悪なこの時代から救われなさい」と勧めていた。ペトロの言葉を受け入れた人々は洗礼を受け、その日に三千人ほどが仲間に加わった。彼らは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、祈ることに熱心であった。

ペトロは聖霊に満たされ、主イエスによって示された神の偉大な業について語った。それは、神は十字架で殺されたナザレのイエスを復活させ、主・メシアとされた福音であった。死から復活した神の命を証しするペトロの説教を聞いた群衆は感動し、使徒たちに「兄弟たち、わたしたちはどうしたらよいのでしょうか」と尋ねた。ペトロは「悔い改めなさい。めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受け、罪を赦していただきなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けます」と答えている。「悔い改めなさい」は、神は復活した主イエスに現されていることを信じ、心と体をこの方にしっかり向けなさいということである。そして主イエスの名によって洗礼を受けなさい。罪の赦しがいただける。洗礼は過去の自分に決別し、神にある新しい自分に生まれ変わることである。あるがままのあなたが神に「よし」として受け入れられ、神と共に生きることを罪の赦しといい、それは「生の絶対的な是認」である。是認宣言をいただいた者は聖霊の賜物を受ける。聖霊の賜物は主イエスに倣い、隣人を愛し、共に生きるように支え、導いてくださる。ペトロはまた、「この約束は、あなたがたにも、あなたがたの子供にも、遠くにいるすべての人にも、つまり、わたしたちの神である主が招いてくださる者ならだれにでも、与えられているものなのです」と語っている。聖霊の賜物に与って生きる喜びは、神が招いてくださる全ての人々に与えられている。福音は全世界に及んでいると語っている。他にもペトロは色々な話をし、力強く証しをし、「邪悪なこの時代から救われなさい」と勧めた。パウロもフィリピ書2章15節、16節aで「よこしまな曲がった時代の中で、非のうちどころのない神の子として、世にあって星のように輝き、命の言葉をしっかり保つてでしょう」と書いている。初代教会のクリスチャンたちは福音を信じ従い、主イエスの愛に倣う、世の人々とは違う生き方を求めたのである。

聖霊降臨日、ペトロの説教を受け入れた人々は洗礼を受け、三千人ほどが仲間に加わったという。彼らは、使徒たちの教えを忠実に守り、相互の交わり、援助、奉仕、施しなどが惜しみなく行った。パン裂きは共同の食事で、愛餐と聖餐が一緒になされた理想の食事会である。そして、熱心に折り合った。聖霊が、主イエスを仰がせ、互いに言語を超えて理解し合い、心の通じ合う仲間が生まれた。大きな感動に包まれた最初のエルサレム教会誕生の生き生きした様子を伝えている。私は礼拝を捧げる時、殊に、洗礼式の時、エルサレム教会につながっているという喜びに満たされる。